

＜前期中間考査に向けて＞

前期中間考査は、5月30日（火）から6月2日（金）までの4日間行われます。本校では、その2週間前に考査範囲と時間割が発表されます。計画的に学習をすすめましょう。なお、本校の定期考査には、前期中間考査・前期期末考査・後期中間考査（1、2年生）・学年末考査（1、2、3年生）があります。

1年生の皆さんは、高校生活初めての定期考査です。中学校と比べて科目数が多くなり、テスト範囲も、かなり広がります。いわゆる一夜漬けでは、まったく対応することができません。苦手意識のある科目ほど、早めに取り組み、分からない事は質問しましょう。

2年生の皆さんは、将来の職業を見据えて、志望の学部学科を基にした理系・文系のコースに分かれました。1年生の時以上に、内容の深い科目を学んでいますから、詳細な知識や解法を習得することに心掛けましょう。問題演習による勉強方法が有効でしょう。

3年生の皆さんは、1、2年生が後期中間考査の時期に学年末考査となり、3年生のみ3回の定期考査です。当然、前期中間考査の比重が高くなります。これまで以上に、真摯に取り組む必要があります。計画的に学習し、すべての教科・科目に全力を尽くしましょう。

なお、学業成績は、定期考査・課題考査・小テスト・提出物・実験・実習・実技などを基に総合的に評価されますが、定期考査の比重が大きい教科・科目がほとんどであることは言うまでもありません。

また、本校において、定期考査の問題と問題集の問題とすべてまったく同じであることは、あり得ません。正確な知識と解法の習得ができる勉強方法で取り組んで下さい。大学入試を目標とした学習を行っていることを忘れないようにしましょう。

定期考査に向けて

- ① 教室掲示のプリントで、考査日程および考査範囲を確認してください。学年はもちろんのこと、同じ学年でも理系文系により、考査範囲の異なる場合があります。
- ② 考査の前日までに、机の中を空（カラ）にするなどの準備をしてください。

★ 学習方法を工夫しよう！ ★

よく聞く皆さんの会話で、「今日、小テスト4つもある～泣」「あした小テストが3つあるんで無理です…」をよく聞くことがあります。気持ちはとてもよく分かります。ですが、小テストが抜き打ちの場合を除いて、多くは予告されているはず！その日に4つあることを事前にスケジュールし、覚悟を決め、そのために逆算して学習する…これが勉強というものではないでしょうか。

特に定期考査は、一夜漬けが通用しない世界、受験であればなおさらです。

事前に計画を立てて、小テストが1日に5つも6つもあっても動じない…僕たちに結果でズバツとモノを言う、これも開拓者の気魄ではないかと思いますよ。

自 習 室 に つ い て

①放課後の自習室について

本校では、学年毎に放課後の自習室があります。各学年の当番の先生が施錠するまで利用することができます。不明な点は職員室の教務部の先生に聞いてください。

1 年生：生物講義室（北舎 2 階） 2 年生：化学講義室（北舎 1 階）

3 年生：地歴公民教室（南舎 2 階）原則、火曜日・木曜日

南舎学習室（南舎 4 階）補習のある月曜日・水曜日・金曜日

②3 年生の土曜活用の自習室について

3 年生は、土曜活用（土曜日の補習）の際にも、自習室があります。南舎学習室の予定です。こちらの不明な点は進路指導部の先生に聞いてください。なお、土曜活用の時に、職員室の廊下などで自習することは、できません。